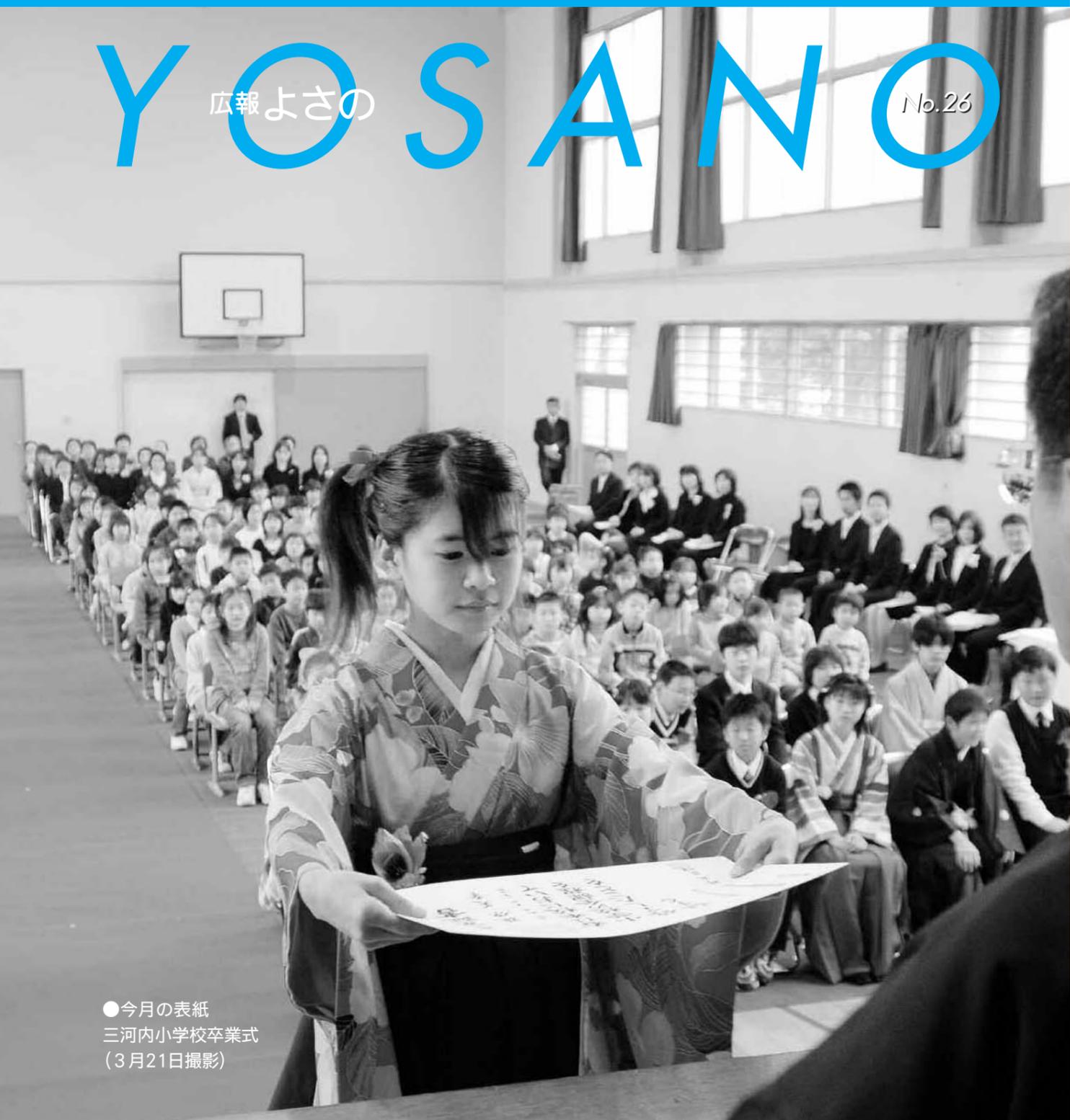


YOSANO

広報よさの No.26



●今月の表紙
三河内小学校卒業式
(3月21日撮影)

特集 平成20年度予算

2008 4

広報よさの 4 2008 No.26

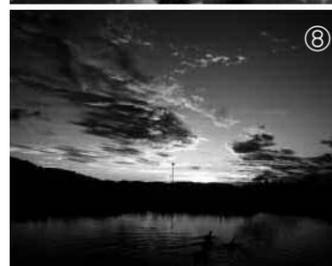
発行：与謝野町役場 編集：企画財政課
住所：〒629-2292 京都府与謝郡与謝野町字岩滝1798番地1

TEL：0772-46-3084 (直通)
FAX：0772-46-4630

URL：http://www.town.yosan.lg.jp/
E-mail：kikakuzaisei@town.yosan.lg.jp

●平成19年度与謝野町観光フォトコンテスト結果発表

与謝野町の魅力を写真で表現



与謝野町観光協会主催の「平成十九年度与謝野町観光フォトコンテスト」の審査がこのほど行われ、百十六点の応募の中から推薦三点、特選十点、入選五点が選ばれました。広報よさのでは推薦と特選に選ばれた作品十三点を紹介します(敬称略)。また与謝野町観光協会(旧加悦鉄道加悦駅舎)では、五月十一日まで応募全作品を展示しています。

- ①京都府知事賞「大見得」牧野英喜(宮津市) ②与謝野町長賞「月照の阿蘇海」室田正行(京丹後市) ③与謝野町観光協会賞「加悦大橋」今井由一(宮津市) ④丹後ちりめん歴史館賞「ハイキング」荒木孝允(丹波市) ⑤京都銀行賞「さわやかな記憶」竹村美千代(豊岡市) ⑥丹後海陸交通賞「ぼくらが主役」鶴飼忠雄(京丹後市) ⑦京都新聞社賞「阿蘇海満月」近本正秀(与謝野町) ⑧ほくとしんきん賞「阿蘇海の夜明け」宮崎征江(与謝野町) ⑨道の駅賞「雪晴の朝」小室春子さん(与謝野町) ⑩リフレかやの里賞「熟演」西村喜與司(与謝野町) ⑪加悦SL広場賞「春の車窓」谷口政彦(宮津市) ⑫クアハウス岩滝賞「初雪賛歌」黒田誠太郎(与謝野町) ⑬夢織館賞「妬けるひまわり」坂根廣俊(与謝野町)

※レイアウトの都合上写真をトリミングしています。ご了承ください。

行政の大改革そして新たな可能性に向け
平成20年度与謝野町の
まちづくりが始動



会計別予算 一般会計100億9,080万円
予算総額190億5,119万円

会計別	20年度総額	19年度総額	前年対比(%)
一般会計	100億9,080万円	103億800万円	△2.1

■特別会計

簡易水道特別会計	9億8,198万円	9億656万円	8.3	
宅地造成事業特別会計	1億3,312万円	1億5,501万円	△14.1	
下水道特別会計	18億7,060万円	18億308万円	3.7	
農業集落排水特別会計	1億1,746万円	6,002万円	95.7	
介護保険特別会計	事業勘定	19億6,034万円	19億1,187万円	2.5
	サービス事業勘定	1,199万円	1,691万円	△29.1
土地取得特別会計	171万円	228万円	△25.1	
石田土地区画整理事業特別会計	3万円	3万円	0	
国民健康保険特別会計	事業勘定	28億8,475万円	25億7,189万円	12.2
	直診勘定	7,996万円	7,741万円	3.3
老人保健特別会計	3億9,663万円	22億1,969万円	△82.1	
後期高齢者医療特別会計	2億3,272万円	—	皆増	
財産区特別会計	893万円	893万円	0	

■水道事業会計(公営企業会計)

収益的収入	1億5,129万円	1億4,678万円	3.1
収益的支出	1億7,643万円	1億6,626万円	6.1
資本的収入	1,069万円	2,089万円	△48.8
資本的支出	1億374万円	8,511万円	21.9

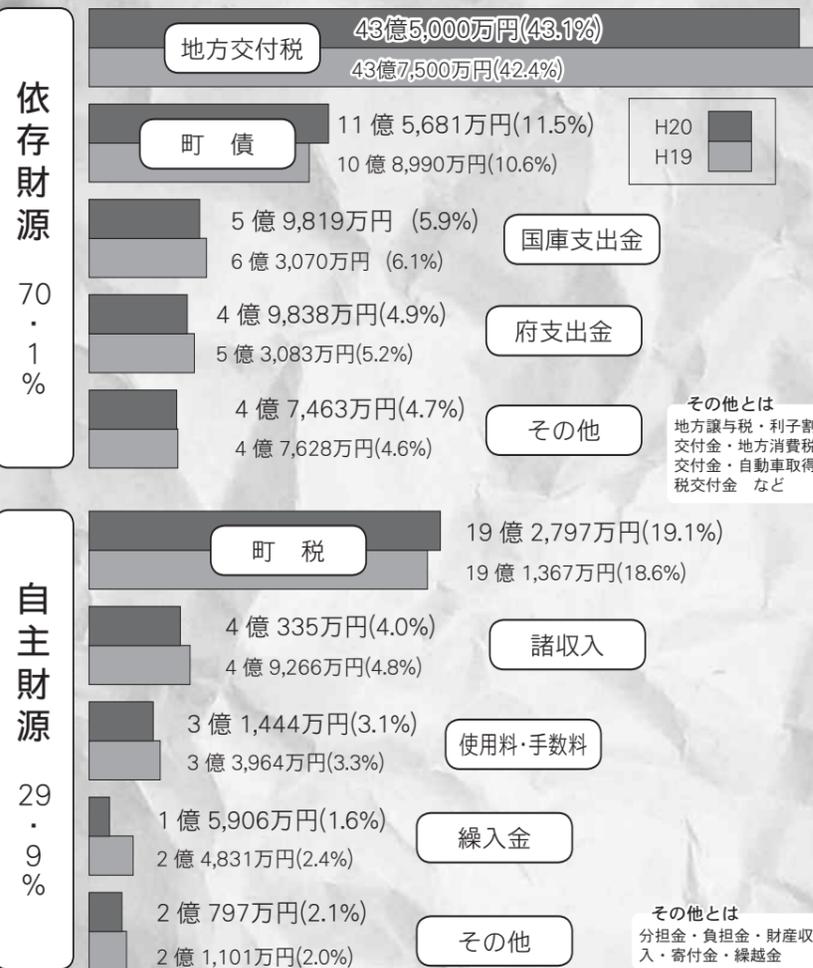
※端数整理のため表内計が一致しない場合があります。

一二月に開会の与謝野町議会
で平成二十年度当初予算
が原案どおり可決されました。
平成二十年度一般会計予算
は、百億九千八十万円で前年度
より2.1%減額となりました。
行政改革大綱の考え方に沿
って、経常経費の削減や町長な
ど特別職給料を5%、一般職員
給料を3%カットするなど人件
費抑制に努めた緊縮予算として
います。
今後、地方交付税をはじめと
する国や府からの補助金などは
確実に減少することが予測さ
れ、このままだと町の財政は
ひっ迫するばかりです。
既存事業のスクラップアンド
ビルドをいっそう徹底し、限ら
れた財源の中で福祉の充実や総
合計画に掲げている重点施策を
推進します。

歳入

一般会計の歳入は、町税や
使用料など与謝野町が自
ら調達できる財源「自主財源」
が、全体の30%しかありません。
地方交付税や町債・国や府から
の補助金などの「依存財源」が
全体の70%を占めている状況
で、自主性が低く、国等の政策
動向により与謝野町の財政運営
も大きく左右される不安定な財
政状況となっています。

一般会計から見る財政状況



十九億二千七百九十七万円で
19.1%、町債は前年度に比べ
6.1%増の十一億五千六百八
十一万円で11.5%となってい
ます。
町債の主なものは、国の財源
不足により地方交付税から振
り替えられた臨時財政対策債
が三億八千五百一十一万円、江
陽中学校体育館の耐震補強事
業債四千七百二十万円、消防施
設整備事業債三千七十七万円、岩
滝海岸線事業負担金などの街路
整備事業債三千八百三十万円な
どです。
また、国の三位一体の改革な
どにより財源の確保が非常に苦
しく、これを補うため財政調整
基金から一億円の取り崩しを行
わざるを得ませんでした。

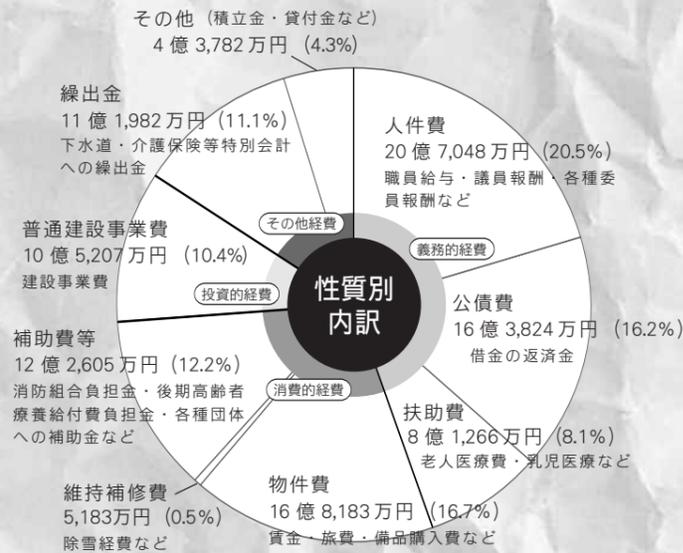
歳出

歳 出予算を性質別内訳で見ると、職員給与や議員報酬、各種委員の報酬などの人件費が最も多く、全体の20・5%となっていますが、前年度と比較すると一億四千七百四十四万円（▲6・6%）減額となっています。

これは、退職に伴う補充の抑制による職員数の減や町長など特別職の給料5%カット、一般職3%カット、各種手当の見直しを行い人件費の抑制を図ったことによるものです。

また、障害者自立支援費や児童手当、老人施設入所措置費などの扶助費と人件費、公

一般会計の歳出内訳



償費（町債の返済）をあわせるとは義務的な性格の強いもので「義務的経費」といい、四十五億二千三百三十八万円が全体の44・8%を占め、かなり硬直化していることとなります。

賃金や旅費、光熱水費などの物件費は全体の16・7%、次いで補助費等が12・2%、繰入金、普通建設事業費の順となっています。普通建設事業費は全体の10・4%で、前年度に比べ11%の増となっています。主な事業は、小・中学校施設耐震補



水・緑・空 笑顔かがやく ふれあいのまち を目指して

与謝野町総合計画の『まちづくりの基本目標』を柱とし、平成20年度の歳出の主要事業を紹介します。



安心と生きがいのある福祉のまちづくり

- 妊婦健康診査助成事業【充実】 五百二十七万円
- 母子ともに健康な出産を迎えるため、妊婦健診を五回まで無料で受診できるように支援。
- 保育所整備事業【新規】 千五百八十八万円
- 岩滝保育所エアコン整備、桑飼保育園水洗化整備。
- 健康診査事業【継続】 三千二百万円
- 各種がん検診、健康診査を無料で実施。
- 地域福祉空間整備事業【継続】

伝統を活かし未来にチャレンジする産業づくり

- 千五百万円
- NPO等の民間機関での福祉施設の拠点整備に対し助成。
- 自然循環農業推進事業【継続】 千六百一十一万円
- 京の豆つこ肥料を活用した地産地消の自然循環農業を推進。
- 農業用施設整備事業【一部新規】 三千二百四十三万円
- 小規模農業基盤整備事業・農林業振興事業費補助金・ソブ川改修事業など。
- 観光振興ビジョン策定事業【新規】

自然と安全を守るまちの基盤づくり

- 規 三百五十九万円
- 観光交流を推進するため「観光振興ビジョン」を策定。
- 丹後ファッションウィーク開催事業【継続】 一百万円
- 丹後織物工業組合や近隣市町と連携し丹後の織物の価値再生を全国にアピール。
- BDF給油施設整備事業【新規】 三百五十万円
- 環境対策の一環として、家庭の廃食用油をリサイクルし公用車に使用するため、バイオディーゼル燃料（BDF）給油施設を整備。
- 消防防災施設等整備事業【新規】 五千四百二十五万円
- 防火水槽・消火栓の計画的な整備、消防ポンプ自動車の更新。災害に強い森づくり事業【継続】 千二百二十二万円
- 後野・四辻・弓木地内の治山ダムの土砂浚渫、倒木処理など。
- デジタル防災行政無線整備事業【新規】 八百九十九万円
- 防災行政無線のデジタル化対応

快適でやすらぎのある生活環境づくり

- 道路新設改良事業【継続】 三億九百三十二万円
- 明石香河線道路改良事業、岩屋川線道路改良事業、石川上山田線等の町道整備。
- 都市公園整備事業【継続】 八千万円
- 住民の憩いの場として、阿蘇シーサイドパークの整備事業。
- 有線テレビ拡張事業【新規】 四百五十二万円
- デジタル放送への移行、地域格差の是正、難視聴地域の解消を図るため有線テレビの拡張に向け地域情報化計画を策定。
- 明日の人材を育てる教育文化のまちづくり
- 学校等適正規模適正配置検討事業【新規】 五十四万円
- 保育所、幼稚園も含めた適正規模適正配置の検討委員会を設置。
- 小・中学校耐震補強事業【新規】

協働で進めるまちづくり

- 二億二千五百五十万円
- 耐震診断結果に基づき各小学校・江陽中学校体育館耐震補強工事を実施。
- 重要伝統的建造物群保存修理事業【充実】 二千六百四十六万円
- 加悦地区の重要伝統的建造物群保存修理事業を引き続き実施し、ちりめん街道の町並みを保存。
- 人づくり・国際交流事業【継続】 三百三万円
- 与謝野町を担う人材の育成と国際交流の推進を目的にふるさと人づくり研修事業、アベリスツイス交流事業を実施。
- 自治会組織支援事業【継続】 千七百一十万円
- 自治会活動保険補助金、自治振興委託料など地域自治会活動への支援。
- コミュニティ事業助成【継続】 六百五十万円
- 地域コミュニティの活性化を図るため、自治振興補助金を引き続き実施。

●職員人事異動と配置

4月1日付（退職者は3月31日付）の職員人事異動と全職員の配置をお知らせします。（括弧内は前所属）

課長補佐 山添 雅男 (水道課係長)
 主査 赤西 秀幸
 主査 塩見 雅樹
 主査 大門 洋
 主査 山崎 友裕
 主事 井戸本大輔
 主事 本田実佐子
 主事 白敷 勝也
 技師 由利慎太郎
 課長 小西 忠一
 主幹 西村 良久
 課長補佐 藤垣 浩二 (下水道係長)
 係長 野村 光男
 主査 永野 和美
 主査 榊 幹明
 主査 引野 浩明
 主事 岩間 智昭 (岩滝地域振興課主事)
 技師 谷山 邦宏
 課長 永島 洋規 (住民環境課主幹)
 課長補佐 小柴 弘次 (建設課係長)
 係長 矢野 昌代
 主査 糸井 敬雅
 主査 堀場理恵子
 主事 安田雄一郎
 主事 小西 哲夫

課長補佐 小池 大介
 係長 才本 里美
 係長 谷口 義明
 主査 和田 直樹
 主査 小谷 貴儀
 主査 坂根加奈子
 主査 中田 秀樹
 主査 廣野 智史 (総務課主事)
 主事 井崎 洋之
 主事 梅田 聡史
 主事 松本 潤也
 主事 松本 潤也
 課長 西原 正樹 (建設課主幹)
 主幹 城崎 敏一 (下水道課係長)
 主幹 飯澤嘉代子
 主査 中上 伸午
 主査 柴山 進
 主査 上田 誠 (野田川地域振興課主事)
 主査 三田 大智
 主査 細井 義文
 主査 岡本 重幸
 主査 倉田 健史
 主査 長島 裕二
 主事 山口 高平 (北近畿タンゴ鉄道派遣)
 技師 山本 剛
 技師 後藤 周作
 技師 吉岡 弘人



課長 太田 明
 主幹 太田 幸雄
 課長補佐 坪倉 正明
 主査 小室 光秀
 主査 大上 寛起
 主査 矢野 彰男
 主事 大江 伸和
 主事 太田 麻美
 課長 藤原 清隆 (住民環境課長)
 課長補佐 西垣 厚美 (岩滝地域振興課係長)
 係長 前田 昌一
 主査 梶井寿寿子
 主事 井上 朱里 (水道課主事)
 主事 多賀野芳則 (保健課主事)
 室長 金谷 肇
 係長 白須 睦代
 係長 山口眞由美
 課長補佐 森岡 克成
 課長・所屬長 和田 茂



課長補佐 福田 茂 (住民環境課係長)
 係長 吉岡 素子
 主査 市田 桂一
 主査 須田 美鈴
 主事 志賀 伸之
 技師 浪江 和徳
 課長 佐賀 義之 (保健課長)
 主幹 秋山 誠 (保健課主幹)
 主幹 浪江 昭人 (福祉課長補佐)
 係長 土田 安子
 係長 芳賀 和代 (福祉課主査)
 主査 田辺 茂雄
 主査 山本 泰久
 主査 前田留美子
 主査 西原 誠
 主査 坂根 豊
 主査 杉本眞由美
 主査 半海 大輔 (教育推進課主事)
 主事 金谷 景子
 主事 堀 由紀子
 主事 後藤麻貴子
 主事 芦田 千夏
 主事補 金谷恵衣子 (新規採用)
 主任 市田 和美 (保健課主任保健師)

主任 福井 芳 (岩滝保育所主任保育士)
 主任 糸井眞由美 (岩滝保育所主任保育士)
 主任 和田マリ子 (岩滝保育所主任保育士)
 主任 中瀬知英美 (岩滝保育所主任保育士)
 主任 蒲田 朋子 (岩滝保育所主任保育士)
 主任 森 富美子 (岩滝保育所主任保育士)
 主任 森垣 孝子 (岩滝保育所主任保育士)
 主任 尾崎 和代 (岩滝保育所主任保育士)
 主任 糸井 和代 (岩滝保育所主任保育士)
 主任 河嶋 裕子 (岩滝保育所主任保育士)
 主任 太田 久子 (岩滝保育所主任保育士)
 主任 角尾やよい (岩滝保育所主任保育士)
 主任 加畑 志保 (岩滝保育所主任保育士)
 主任 青木あゆ美 (岩滝保育所主任保育士)
 主任 倉 宜子 (岩滝保育所主任保育士)
 主任 吉田 知世 (岩滝保育所主任保育士)
 主任 河辺 咲子 (岩滝保育所主任保育士)
 主任 森垣美与子 (岩滝保育所主任保育士)
 主任 糸井 淑子 (岩滝保育所主任保育士)
 主任 村井 恵子 (岩滝保育所主任保育士)
 主任 細見 厚子 (岩滝保育所主任保育士)
 主任 前田 裕美 (岩滝保育所主任保育士)
 主任 北仲 綾美 (岩滝保育所主任保育士)

主任 堀井 春子 (岩滝幼稚園)
 主任 千賀恵子 (岩滝幼稚園)
 主任 高尾 通江 (岩滝幼稚園)
 主任 森 智美 (岩滝幼稚園)
 主任 平野 栄 (岩滝幼稚園)
 主任 浪江 圭子 (岩滝幼稚園)
 主任 林亜紀子 (岩滝幼稚園)
 主任 河島 清子 (岩滝幼稚園)
 主任 富田 順照 (加悦中学校作業員)
 主任 中田 幸子 (岩滝小学校)
 主任 井上三枝子 (岩滝小学校)
 主任 後藤知恵子 (加悦小学校)
 主任 山田紀美子 (加悦小学校)
 主任 浪江 謙 (三河内小学校作業員)



作業員 木村 功 (加悦中学校)
 作業員 今井 康夫 (加悦中学校作業員)
 岡田 康利 (福祉課長)
 小林 哲也 (岩滝地域振興課長)
 山崎 信之 (建設課長)
 和田 仁 (福祉課主幹)
 市田 寛子 (岩滝保育所係長)
 有田 博子 (福祉課長補佐)
 乙丸みゆき (福祉課係長)
 上田 清美 (岩滝地域振興課係長)
 谷口 和子 (福祉課主任保健師)
 小谷 茂子 (農林課主査)
 竹島 満雄 (総務課主任運転手)
 谷口 勝幸 (衛生プラント作業員)

退職者

わたしはここにいます！



【総務課】
 課長 大下 修
 主幹 中上 敏朗
 主幹 朝倉 進 (総務課長補佐)
 係長 宮本 純子 (福祉課係長)
 主査 川崎 恵子
 主査 安田 敦
 主査 柴田 勝久 (加悦地域振興課主査)
 主査 成毛 克明
 主事 金谷 信康
 主事 石倉 康智 (農林課技師)
 主事 松本 朋
 技師 小谷 律充
 技師 長島 昭太
 府派遣 渡邊 稔之 (野田川地域振興課主事)
 府派遣 廣谷 章彦 (建設課主事)
 府後期高齢者医療広域連合派遣 西村 彰洋
 課長 吉田 伸吾
 課長補佐 植田 弘志

課長補佐 小池 大介
 係長 才本 里美
 係長 谷口 義明
 主査 和田 直樹
 主査 小谷 貴儀
 主査 坂根加奈子
 主査 中田 秀樹
 主査 廣野 智史 (総務課主事)
 主事 井崎 洋之
 主事 梅田 聡史
 主事 松本 潤也
 主事 松本 潤也
 課長 西原 正樹 (建設課主幹)
 主幹 城崎 敏一 (下水道課係長)
 主幹 飯澤嘉代子
 主査 中上 伸午
 主査 柴山 進
 主査 上田 誠 (野田川地域振興課主事)
 主査 三田 大智
 主査 細井 義文
 主査 岡本 重幸
 主査 倉田 健史
 主査 長島 裕二
 主事 山口 高平 (北近畿タンゴ鉄道派遣)
 技師 山本 剛
 技師 後藤 周作
 技師 吉岡 弘人



【商工観光課】
 課長 太田 明
 主幹 太田 幸雄
 課長補佐 坪倉 正明
 主査 小室 光秀
 主査 大上 寛起
 主査 矢野 彰男
 主事 大江 伸和
 主事 太田 麻美
 課長 藤原 清隆 (住民環境課長)
 課長補佐 西垣 厚美 (岩滝地域振興課係長)
 係長 前田 昌一
 主査 梶井寿寿子
 主事 井上 朱里 (水道課主事)
 主事 多賀野芳則 (保健課主事)
 室長 金谷 肇
 係長 白須 睦代
 係長 山口眞由美
 課長補佐 森岡 克成
 課長・所屬長 和田 茂

課長補佐 福田 茂 (住民環境課係長)
 係長 吉岡 素子
 主査 市田 桂一
 主査 須田 美鈴
 主事 志賀 伸之
 技師 浪江 和徳
 課長 佐賀 義之 (保健課長)
 主幹 秋山 誠 (保健課主幹)
 主幹 浪江 昭人 (福祉課長補佐)
 係長 土田 安子
 係長 芳賀 和代 (福祉課主査)
 主査 田辺 茂雄
 主査 山本 泰久
 主査 前田留美子
 主査 西原 誠
 主査 坂根 豊
 主査 杉本眞由美
 主査 半海 大輔 (教育推進課主事)
 主事 金谷 景子
 主事 堀 由紀子
 主事 後藤麻貴子
 主事 芦田 千夏
 主事補 金谷恵衣子 (新規採用)
 主任 市田 和美 (保健課主任保健師)

主任 福井 芳 (岩滝保育所主任保育士)
 主任 糸井眞由美 (岩滝保育所主任保育士)
 主任 和田マリ子 (岩滝保育所主任保育士)
 主任 中瀬知英美 (岩滝保育所主任保育士)
 主任 蒲田 朋子 (岩滝保育所主任保育士)
 主任 森 富美子 (岩滝保育所主任保育士)
 主任 森垣 孝子 (岩滝保育所主任保育士)
 主任 尾崎 和代 (岩滝保育所主任保育士)
 主任 糸井 和代 (岩滝保育所主任保育士)
 主任 河嶋 裕子 (岩滝保育所主任保育士)
 主任 太田 久子 (岩滝保育所主任保育士)
 主任 角尾やよい (岩滝保育所主任保育士)
 主任 加畑 志保 (岩滝保育所主任保育士)
 主任 青木あゆ美 (岩滝保育所主任保育士)
 主任 倉 宜子 (岩滝保育所主任保育士)
 主任 吉田 知世 (岩滝保育所主任保育士)
 主任 河辺 咲子 (岩滝保育所主任保育士)
 主任 森垣美与子 (岩滝保育所主任保育士)
 主任 糸井 淑子 (岩滝保育所主任保育士)
 主任 村井 恵子 (岩滝保育所主任保育士)
 主任 細見 厚子 (岩滝保育所主任保育士)
 主任 前田 裕美 (岩滝保育所主任保育士)
 主任 北仲 綾美 (岩滝保育所主任保育士)

主任 堀井 春子 (岩滝幼稚園)
 主任 千賀恵子 (岩滝幼稚園)
 主任 高尾 通江 (岩滝幼稚園)
 主任 森 智美 (岩滝幼稚園)
 主任 平野 栄 (岩滝幼稚園)
 主任 浪江 圭子 (岩滝幼稚園)
 主任 林亜紀子 (岩滝幼稚園)
 主任 河島 清子 (岩滝幼稚園)
 主任 富田 順照 (加悦中学校作業員)
 主任 中田 幸子 (岩滝小学校)
 主任 井上三枝子 (岩滝小学校)
 主任 後藤知恵子 (加悦小学校)
 主任 山田紀美子 (加悦小学校)
 主任 浪江 謙 (三河内小学校作業員)



【野田川地域振興課】
 課長・所屬長 平野 勝彦
 課長補佐 長島 栄作
 課長補佐 山崎 久代 (野田川地域振興課係長)
 係長 前野みゆき
 主査 浪江 智子
 主事 加畑 達也
 主事補 加藤 昌孝 (新規採用)
 課長 日高 勝典
 課長補佐 小牧 伸行 (税務課係長)
 主査 池田 浩樹
 主査 和田 吉平
 主査 堀口 義雄 (企画財政課主査)
 主査 山口 周作 (総務課主事)
 主事 浪江 真理
 主事 田中 栄輔
 主事 奥野 眞敏
 課長 芋田 政志
 主幹 吉田 達雄

※P6～7では、読みやすさを考慮し、氏名のふりがなを省略しています。

新幹部紹介◎「このまちを守るのは私たちです」



●防火啓発パネルが完成



与謝野町消防団野田川方面隊の各分団の車庫付近には、旧野田川消防団時代から啓発用防火パネルを設置し町民の皆さんに防火を呼びかけています。しかし、野田川第1分団の防火パネルは老朽化が進んでおり、三河内小

学校6年生(卒業生)がこのほど、パネルの再作成に取り組み、完成しました。子どもたちが一生懸命作った防火パネルを活かすためにも、私たち一人ひとりが防火意識の高揚と、火災のない安心・安全の町を目指しましょう。

新団長あいさつ◎「火災ゼロの町・与謝野町」を目指して

町民の皆様には、日頃より消防団活動に對しまして、格別のご理解とご協力をいただき、厚くお礼申し上げます。さて、このたびは小池潤一郎前消防団長のご勇退により、与謝野町消防団長を拝命することとなりました。消防団活動二十六年余の長きにわたる小池前団長のご活躍とご労苦に對し心より敬意を表するものでございます。前団長は「火災ゼロの町」を目指し、自ら団員の先頭に立ち、予防消防の徹底と、万が一に備えての消防力の充実を図るために、熱心に努力されました。また抜群の指導力により、合併初年度には京都府消防操法大会で優勝し、全

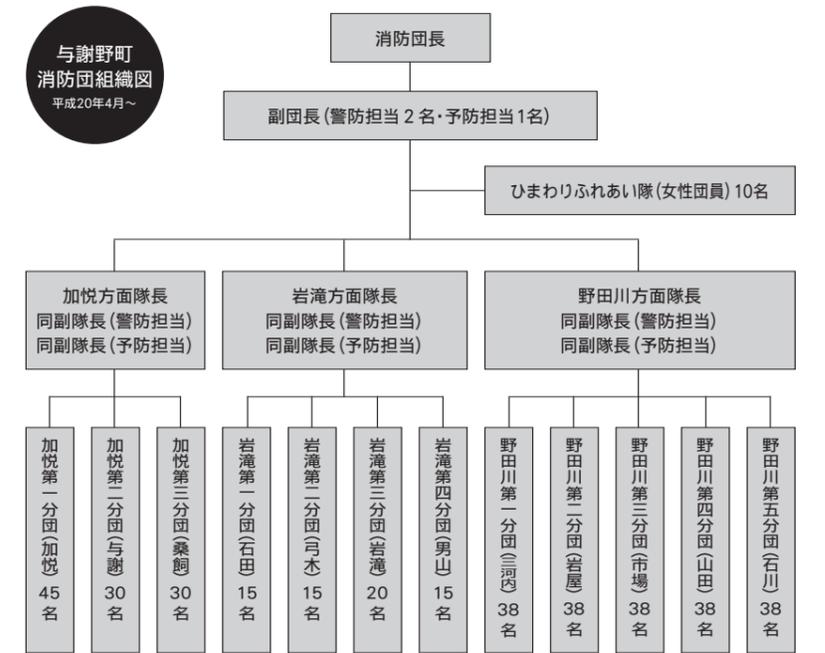


与謝野町消防団長 谷田 久典
たにだ ひさのり

国大会へ出場という素晴らしい成果を残されました。その後任として前団長から、不肖の私が名譽ある消防団長職をお引き受けることになり、今更ながら職責の重大さを感じているところでございます。四月から新体制となりますが、消防団の思いはひとつ、本年度も引き続き「火災ゼロの町・与謝野町」を目指します。「火事を出さない・出さない」をスローガンに、町民の皆様と一体となって、徹底した予防活動と、また、火災に備えて消防力のいっそうの充実を図るとともに、災害時における救助や水防活動など住民の安心・安全を守るための一役を担ってまいりたいと考えております。長引く不況の中、消防団や団員を取り巻く社会的環境も大きく変化し、自営業から勤めの団員が増え、団員の確保等も非常に厳しくなってきた

います。そのような中ではあります。が、なんとしても町民の皆様の大きな期待と信頼に応え、「自分たちの町は、自分たちで守る」という使命感のもと、

団員一丸となり町民の皆様の大切な生命と財産を守るべく、微力ながら懸命の努力を傾注する覚悟でございます。ここに皆様のご支援とご協力を心からお願い申し上げます。



●優良消防団員表彰



谷田久典与謝野町消防団副団長が、26年の長きにわたる消防団活動に対する実績が評価され、消防庁長官表彰永年勤続章を受章され、3月13日に京都府丹後広域振興局で本田振興局長から表彰状が伝達されました。

また、松井栄治本部付分団長と植田泰史本部付分団長がそれぞれ、日本消防協会会長表彰精績章を受章されました。受章をお祝い申し上げますとともに、今後益々のご活躍を祈念いたします。(階級は平成20年3月末現在)

与謝野町消防団が新体制でスタート



●ちりめん街道ひな祭り
ひな人形を一般公開

2月5日から4月6日までの期間、加悦のちりめん街道沿いで「街道ひな祭り」が催され、たくさんの人出でにぎわいました。

今回で3回目となるこの催し。今年は、旧尾藤家住宅をはじめとする街道沿いにある民家8軒で、代々伝わるおひな様が展示されました。

中には100年以上も前のおひな様もあり、訪れた人たちは、製作された時代ごとに異なるおひな様の表情や着物などに見入っていました。



●天橋立世界遺産シンポジウム
天橋立の魅力と価値を再発見

天橋立世界遺産シンポジウムが3月15日、宮津会館で開かれ、訪れた約250人は、天橋立の価値を学びました。

最初に、日本の絵画・庭園・宗教・詩歌・芸能に大きな影響を与えた文化芸術の源泉である天橋立を、大学教授3人が専門の分野から講演。続く天橋立の魅力についてのパネル討論では、6人の識者から「もっと地元の人たちに天橋立の良さに気づいてほしい」と呼びかけられました。

●平成19年度京都スポーツ賞
須川好教さんが
京都府スポーツ賞
「マスタース賞」
を受賞



平成17年度与謝総体での須川さんの勇姿

京都府の体育・スポーツの普及・発展に貢献された方や国内外の権威あるスポーツ大会で優秀な成績を収めた選手に贈られる「平成19年度京都府スポーツ賞」の表彰式が3月11日、京都テルサで行われ、野田川クラブ所属の須川好教さん（四辻）が「マスタース賞」を受賞されました。

須川さんは昨年、山口県下関市で行われた第28回国際・全日本マスタース陸上競技選手権大会の35歳～39歳の部に出場し、100m（11秒40）と200m（23秒10）で1位、400m（53秒05）で2位となり、その功績が認められ今回の受賞となりました。

また、39歳になられた今も、京都府内の主要大会等に毎年出場されるなど、地域のスポーツ振興に大きく寄与されています。



●文化講演会
パラリンピック
金メダリストの
成田真由美さんが
与謝野町で講演会



成田さんのユーモアあふれる語り口で会場は盛り上がりました

アトランタ、シドニー、アテネパラリンピック女子競泳金メダリストの成田真由美さんを講師に迎え、「あしたにトライ～車いすの金メダル～」と題して、文化講演会が3月18日、野田川わーくばるで行われました。

13歳で脊髄炎を発症し、両下肢まひで車イス生活となっからの苦しみを前向きな考え方で乗り越えてきたことや障害者が思っていること、バリアフリー社会への思いなどが語られました。また、「できないと嘆くよりやれることをやる。結果ではなく日々の積み重ねが大切」と、23歳の時に水泳と出会ってから3度のパラリンピックで計15個の金メダルを獲得するまでの道のりやエピソードが語られました。

講演の最後には、「みんなに支えられて取ることができた金メダル。手にとって何か感じてもらえれば」とアテネで獲得した金メダルが会場に回されると、訪れた人たちは生で見るメダルの輝きに見入っていました。



●人権啓発優秀作品表彰式
人権について考えよう

平成19年度人権啓発優秀作品表彰式と啓発映画の上映会が3月8日、加悦地域公民館で行われました。

表彰式では、町内の小学生から応募のあった作品の中から、標語23点、作文6点、ポスター9点が優秀作品として表彰されました。これらの作品は啓発活動に活用されます。

表彰式後には、優秀作品に輝いた作文の発表や映画「ベルナのしっぽ」が上映され、この日は人権について考えるよい機会となりました。



●卓球バレー大会
みんな笑顔で楽しみました

第1回与謝野町卓球バレー大会が3月16日、大江山運動公園体育館で行われ、福祉会や作業所、小中学校等から12チームが参加しました。

卓球バレーは、筋ジストロフィー症児のために養護学校で始められた競技で、卓球とバレーのルールを合わせた、老若男女誰もが楽しめる生涯スポーツです。

各コートからは一球一球に歓声があがり、白熱した熱戦が繰り広げられ、優勝は「SH会」が手にしました。

●三河内小学校卒業式
思い出に残る
卒業式に



色とりどりの着物、袴姿で整列する卒業生

町内にある9校の小学校の卒業式が3月21日に行われ、258人の子どもたちが馴れ親しんだ学び舎を巣立ちました。中でも三河内小学校の卒業式は、卒業生が着物・袴姿で出席し、華やいだ雰囲気の中で行われました。

着物は、与謝野町婦人会の皆さんが昨年から染色センターで指導を受け、型染めの矢絣、曳き染めの縞柄、地紋起こしの花柄などの方法で染め上げたもの。卒業式に着物を着ることで「子どもたちに着物の良さを知ってもらい、地域の活性化につながれば」という同会の思いが実現しました。

女子児童12人全員が色とりどりの着物と袴姿で、男子児童も3人が羽織袴姿で出席。また井上正保校長や担任の先生も羽織袴姿で式に臨み、校長から29人の卒業生に「地場産業のちりめんの良さを心に持ち、卒業してほしい」と式辞が述べられました。着馴れない着物に少しつかれた様子を見せながらも、子どもたちにとって思い出深い卒業式となりました。



●岩滝小環境学習
阿蘇海環境改善に向けて

岩滝小学校の6年生が3月5日、阿蘇海環境改善の取り組みとして、水質浄化に効果があるとされるEM菌の発酵液作りをしました。

NPO法人「丹後の自然を守る会」から阿蘇海の現状の説明を受け、同「地球環境・共生ネットワーク」（写真）から米のとぎ汁とEM菌と糖蜜を合わせた発酵液の作り方を教わりました。6月頃には新6年生がこの発酵液でEM団子を作り、阿蘇海にまいてその効果を確認する予定です。



●与謝小出前講座
地震に強いまちづくりを

丹後大震災記念日の3月7日、与謝小学校で「地震について安心安全なまちづくり出前講座（やってみよう！耐震診断）」が行われました。これは、京都府と社団法人京都府建築士会と与謝野町が、宮津与謝消防組合の協力のもと、協働で実施したものです。

子どもたちは2組にわかれて、起震車体験と、建築士の知識・技能を織り交ぜながら解説する対話型の講義を受け、地震の怖さや地震に負けない家づくりなどを学びました。

Harry's column エイプリル・フールズ・デー

西洋では、ある日の午前中は罪のない嘘をついたり、人をかついだりしても許されるという習慣を作り出しました。この日は、友だちに愉快な嘘をついたり、いろいろな企画を立てて、からかったり笑ったりするという習慣があります。皆さんはご存知ですか。

それは4月1日です。4月1日は英語で「エイプリル・フールズ・デー」といいます。この風習はどこから伝わってきたのかははっきりわかりませんが、よく言われている説では、もともとヨーロッパで始まりました。

現在、世界中のほとんどの国では、16世紀のローマ教皇グレゴリウスが始めたグレゴリオ暦を使っていますが、これになる前は、ユリウス暦というカレンダーを使っていました。ユリウスのカレンダーでは3月25日は春分の祭りの最初の日で、お正月の元旦として祝っていました。この最後の4月1日には親戚の家や友だちの家へあいさつに行ったり、プレゼントを贈ったりする習慣がありました。しかし、ユリウス暦からグレゴリオ暦になると1月1日が新暦の元旦とされました。



それでも、昔の伝統を守りたい人や、暦が変わったことを知らない人は、今までどおり4月1日にお祝いや新年の訪問を続けました。これをきっかけとして日が経つにつれて、次第にこの日に嘘をついて楽しむようになり、いつの間にか「エイプリル・フールズ・デー」となりました。

フランスでは、子どもたちが大人をからかう意味で、紙で作った魚の形を大人の背中にそっと貼ることを楽しみにしています。

この日は「人生の不運を笑い飛ばしてもいいよ」という考えを気づかせることにもなると私は思っています。

なぜなら、自分の不運を笑い飛ばすことも人生の中で大切なことの一つだからです。

不運な出来事はもちろん、その時は悪い経験だと思ってしまうものですが、時間が経つと、その経験の中にも人生において必ず欠かせない意味があると思えます。そういう風に考えると「エイプリル・フールズ」も悪くないですよ。

時の贈り物 [第24回]

まちの文化財

戦国時代に権勢を振るった織田信長の家臣、細川藤孝(幽齋)が丹後の守護職であった一色氏を滅ぼすまで、一色氏は弓木城を最後の居城として陣を構えていました。そのため、地元では「一色城」という名前が呼ばれていました。当時の四代目弓木城主であり、一色氏の家臣であった稲富祐直

弓 木城は阿蘇海を囲む周辺地域を一望できる標高五十メートル程の丘陵の先端に築かれた戦国時代の山城跡です。城跡の頂上付近には、地元の人神、水無月神社の神輿が安置されており、二年に一度、地元氏子の手により急傾斜の山道を下り、石田区の木積神社まで巡行します。城跡は、現在の神輿蔵の建つ場所を中心に切り立った急斜面を造成し、その上に建物などが建つ曲輪と呼ばれる平坦な土地を切り開き、その周りに土塁を築いて守りを固め、城の周辺には空堀や出丸などの施設を築いています。

弓木城と稲富氏



●場所/字弓木。岩滝小学校南側の丘陵
●文化財の種類/史跡(未指定)

(直家)は、この地を訪れた弘伝と言う僧侶を招き入れ、砲術の指南を受けました。砲術を駆使して主君の一色氏を助け、最後まで家臣として仕えましたが主君を失った後は、細川忠興の家臣となりました。その後、江戸時代には尾張徳川家の砲術指南役として召し抱えられて、独自の砲術を発展させた「稲富流砲術」を確立し、広くその名が知られるようになりました。(与謝野町教育委員会)

◎川端誠さん絵本ライブ&講演会



「語り読み」をする川端誠さん(右端)

◎ 本作家の川端誠さんを講師に招いて3月8日、絵本ライブと講演会を知遊館で行いました。

川端さんは、図書館で大人気の『はつてんじん』などの落語絵本シリーズの著者で、会場には約150人が集まりました。

午前の絵本ライブでは、絵本の誕生裏話などを織り交ぜたコ

ーモアあふれる「語り読み」に、参加した人たちは大笑いで、楽しい時間を過ごしました。

午後から行われた講演会では、講師の生い立ちから絵本に対する思いが語られました。絵本製作の現場をスライドで見た参加者からは「絵本に対する見方が変わった」という感想が聞かれました。

心温まる楽しいイベントを行いました

日増しに暖かい日差しが感じられる季節になりました。図書館ではそんな春にふさわしく、心も温くなるイベントを行いましたのでその模様を紹介します。

◎野田川分室ひなまつりおはなし会

ひなまつりを2日後に控えた3月1日、ひなまつりお話し会を中央公民館で行いました。

おひな様や桃の花が飾られた会場では、マザーグースの会による『はだかのおうさま』のエ

ブロンシアターや『もりのひなまつり』などの絵本の読み聞かせが行われました。

その後、お手玉やカルタ、折り紙といった昔ながらの遊びを、この日集まった約40人の親子が楽しみました。



親子で昔ながらの遊びを楽しみました

新着図書

【一般書】 ●『乳と卵』川上未映子/文藝春秋 ●『母に歌う子守唄 その後』落合恵子/朝日新聞社 ●『日本一うまい魚の食べ方』生田与克/中経出版 ●『赤ちゃんクジラと泳いだ海』リン・コックス/講談社 ●『子どもの成績を伸ばす1日10分読書』石田淳/PHP研究所

【児童書】 ●『あなたはとってもかわいい』宮西達也/金の星社 ●『飼育係長』よしながこうたく/長崎出版 ●『かんとんせんせいとライオン』斎藤洋/講談社 ●『マイカこのうのとおり』ベンノー・ブルードラ/岩波書店 ●『地球を救う仕事1』くさばよしみ編/汐文社

図書館のご案内

問い合わせ先
与謝野町立図書館 知遊館一階
☎(46) 2451

加悦分室(加悦地域公民館二階)
☎(43) 0376

野田川分室(中央公民館一階)
☎(43) 0087

開館時間
午前10時〜午後6時

休館日
本館・加悦分室(毎週月曜)
野田川分室(毎週火曜)
共通(毎月最終木曜)

おはなし会のお知らせ
【本館】
五月十日(土)
午前10時30分〜午後3時
【野田川分室】
四月十九日(土) 午後三時〜
【加悦分室】
四月十二日(土) 午後三時〜

町指定文化財に新たに3件を指定

☎ 教育委員会 教育推進課 ☎ 43-2193



● **岩滝丸山古墳の石棺**
 (考古資料・一基)
 岩滝丸山古墳は、岩滝小学校の北東にある丸山墓地の丘陵上にあつた直径約三十メートルの円墳とされています。ていねいに造られた石棺や銅鏡などの副葬品から推測して、今から約千六百五十年前(古墳時代前期後半)の阿蘇海北岸地域の豪族の墓と考えられています。古墳は取り壊されませんが、石棺は知遊館東隣りの長寿公園に移築されています。



与謝野町教育委員会は三月十二日、合併後初めてとなる「与謝野町指定文化財」の新規指定をしました。新たに指定された三件の概要を紹介します。



● **鞭谷五号墳**
 (史跡・一基)
 鞭谷五号墳は、石川地区上地集落の北東側の谷の奥一・二キロにある直径約十三メートルの円墳です。今から千四百五十年前(古墳時代後期後半)のこの地域の豪族の墓と考えられています。本墳の横穴式石室は、石室奥の中央の天井石が一段高くなった特徴があり、これは鳥取県東部に最も多くみられるもので、丹後では鞭谷五号墳をはじめ三例が知られています。



● **日吉ヶ丘一号墓**
 (考古資料・一基)
 管玉群は、桑飼小学校が位置する丘陵の先端にある、今から二千年前(弥生時代中期中葉)の豪族の墓である日吉ヶ丘一号墓(国指定史跡)の被葬者の頭部と推定される場所から六百六十七個以上がまとまって出土したものです。これらの管玉群は、硬い緑色の石で作られており、サイズはおおよそ長さ一センチ、直径二ミリで、そこに約一ミリの糸通しの穴が開けられています。これらの技術の高さに驚かされます。

健やか広場

▶▶ 各種健診の受付が始まります

1 健診の必要性

「広報よさの二月号」から変更点をお知らせしてきた、新しくなる健診の申込受付がよいよ始まります。今月号では、将来の健康管理につながる「健診の必要性」と、新しくなった健診の「申込方法」についてお知らせします。

平成二十年度から始まる「特定健診」は、これまでの「病気の早期発見・治療を重視した健診」から、生活習慣病等の前段階にあるメタボリックシンドロームの予防と改善で「病気の発生を防ぐ健診」となります。これは、生活習慣病の有病率を減らし将来の医療費の適正化を推進するもので、あなたの納める医療保険料に大きく関係してきます。

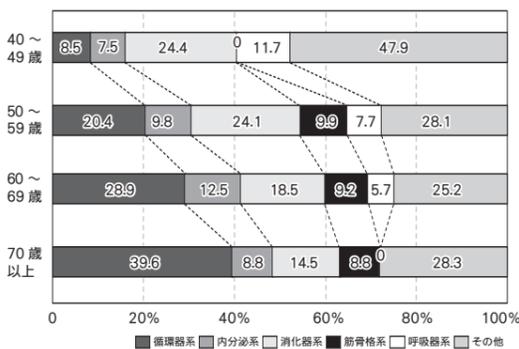
与謝野町国民健康保険の医療費を例に見ると、その状況はグラフのとおりです。

● 75歳以下の国保年間医療費

総額	16億9,400万円
1位	循環器系の疾患 7億3,979万円 (17年度比5,689万円増)
2位	消化器系の疾患 3億3,586万円
3位	新生物(がん) 2億9,599万円

※平成18年度の上位3位まで。

● 年齢階層別・疾病分類別状況 (平成19年6月審査分)



尿病」等があり、この割合も四十歳以上では増加傾向にあります。これは、メタボリックシンドロームのリスクにあげられ、早めの予防で医療費削減へとつながると考えられます。「四十歳になる方」「今まで健診を受けたことのない方」は、この機会に健診を受け、将来の健康管理に近づきましょう。健診の日程は、八月二十一日(木)～九月十二日(金)の予定です。

2 各種健診の申込方法

特定健診

「特定健診」の実施主体は、医療保険者です。特定健診の対象者は四十歳以上です。健診費用は、医療保険者が支払うこととなりますので、申し込み手続きが必要となります。

● 国民健康保険加入者・七十五歳以上の方(特定健診に代わる健診) / 町が案内する健診申込書でお申し込みください。

● 生活保護の方 / 申し込み時にお申し出いただき、申込書を提出してください。

● 国保以外の医療保険加入者 / 加入されている医療保険者から案内があります。「特定健診受診券」が発行されますので、健診申込書と一緒に申し込みください。受診券がない方は、ご加入の医療保険者が勤務先にお問い合わせください。

● 年度中に保険変更が生じた方 / 至急、保険変更手続きをしてください。特定健診を希望される方は、保健課にお問い合わせください。

各種がん検診

対象年齢等条件にあった町民の方は全員受けることができます。昨年度から変更した点は次のとおりです。

● 子宮頸がん検診 / 二十歳～七十四歳で昨年度未受診の方については、医療機関受診票を健診申込案内に同封しています。検診車による子宮頸がん検診を希望される方、医療機関受診票のない方は、申込書でお申し込みください。

● 肝炎ウイルス検診 / 昨年度までは、基本健診の受診者で、過去に受けたことのない四十歳～七十四歳の方が対象でしたが、平成二十年度は、この検診を受けたことのない四十歳～七十四歳の方を対象に単独で受けることができます。

■ 必ず「健診申込書」で申し込んでください。

■ 電話や郵送による申し込みは受け付けません。

■ 申込締切は六月十三日(金)まで。

■ 健診案内は五月中旬までに対象者に案内します。五月下旬になっても届かない場合は、保健課(☎43-1514)まで。

シリーズ 男女共同参画

第一回 女も男も自分らしく生きる社会へ

女性であれ、男性であれ、「女だから」「男だから」というだけで目標に向かうための機会すら与えられないというのは仕方ありません。少し前までは、パイロットや電車の運転士は「男性の仕事」で、看護師や保育士は「女性の仕事」と考えられてきましたが、性別を理由として役割を固定的に分担してしまうと、男女の社会活動への参画に対し入口を狭めるおそれがあります。

男女共同参画は、女性も男性も、あらゆる社会活動へ参画する機会が公平に開かれ、人生の選択肢を増やし、個性や能力を十分に発揮できる社会

の仕組みを作り出していこうという考えです。また、女性の社会進出を奨励するものではなく、専業主婦を選んでも、仕事を選んでも、さらに仕事と家庭の両立を目指しても、いずれもが尊重されるべきであり、他人や社会から性別を理由に決めつけられるものではありません。男女が同じスタートラインに立って、ともに尊敬の念を持ちながら競い合い、補い合い、そして双方が個性や能力を発揮し、夢や希望を実現していくことが、「男女共同参画」の考えで、次のとおり、生活の様々な場面で関わりがあります。

- 家庭** 「料理、洗濯、掃除、子育てなど家の中の仕事は家族みんなです。お母さんが仕事で帰りが遅い日はお父さんが得意料理を作ります。私も弟も自分で洗濯物をたたむよ」
- 地域** 「今日は地区の会合で夏祭りの計画の話し合いをします。以前は、男性が主に話し合い、女性と男性では座る位置もわかれていました。最近是一緒に話し合ってますよ」
- 職場** 「子どもの保育園の迎えには、妻と交代で行っています。会社には育児のための短時間勤務制度があって、助かっています。会社にいる時間が短くなった分集中して仕事するようになりました」
- 学校** 「進路のことで『女の子だから短大にしなさい』って親に言われてる友人もいるけど、そうかなって思います。私は大学院に行って研究者になりたい。両親も先生も応援するって言ってくれました」

洪水と土砂災害を想定した防災訓練を実施しました

図 総務課 ☎ 46-3004

洪水と土砂災害を想定した防災訓練を三月二日、全町域で行いました。昨年は地震を想定した防災訓練でしたが、今年度は昨年策定した「与謝野町洪水避難地図（野田川洪水ハザードマップ）を活用し、台風接近の大雨により野田川の水位が上昇し、土砂災害発生危険性が高まったとの想定で訓練を開始。



水防工法訓練を行う消防団員



加悦庁舎で非常通信訓練を行う与謝野町アマチュア無線協議会の皆さん

洪水避難地図で、▽土砂災害危険区域内▽土砂災害特別警戒区域（警戒区域）に指定予定の地域内の居住者を主な対象に、

野田川増水情報と避難勧告を発令して避難訓練を行い、地区公民館・学校体育館等へ三千二百五十人の方が避難されました。また、区・町職員による避難所開設訓練、与謝野町アマチュア無線協議会の協力による情報伝達訓練、宮津与謝消防署の協力による与謝野町消防団の水防工法訓練が行われました。

防災訓練終了後には、各区で非常食の炊き出し訓練や消火器の取り扱い講習会なども行われ、防災意識の高揚と防災体制の強化が図られました。

平成20年度町税等の納期をお知らせします

図 税務課 ☎ 44-2084 / 保健課 ☎ 43-1514

税目／納付月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	納税通知書／納付書
町民税・府民税			6/30		9/1		10/31			2/2			6月中旬
固定資産税		6/2		7/31		9/30			1/5				5月中旬
軽自動車税		6/2											5月中旬
国民健康保険税			6/30	7/31	9/1	9/30	10/31	12/1	1/5	2/2	3/2	3/31	6月中旬

- **納期について**
月末が納期ですが、月末が土・日曜日、祝日にあたる場合はその翌日となります。
- **町府民税・固定資産税は四期割りです**
◎ 納付書は、町府民税は六月に、固定資産税は五月に一年分（各税四枚）をまとめて送付しますので、無くなりやすいようにお願いします。
- ◎ 一括納付される方は、四枚の納付書を使って納付してください。
- **国民健康保険税は十期割りです**
◎ 口座振替以外の方は、納付書を毎月発送します。
- ◎ 納付書で一括納付される方は、一括用納付書を発行しますので保健課までご連絡ください。
- **口座振替納付の方へ**
◎ 一括納付の方は、各税目の第一期納期限に振替します。
- ◎ 期別納付の方は、各税目の納期限に振替します。



災害対応自販機を設置

図 総務課 ☎ 46-3004

与謝野町と飲料メーカーが災害時における飲料の無償提供に関する協定をこのほど締結し、「災害対応型自動販売機」を町内三カ所の避難所に



岩滝体育館（玄関スロープ横）



野田川わーくばる（玄関ロビー）



大江山運動公園体育館（玄関前）

設置しました。この自動販売機は、通常時は普通の自動販売機として飲料が購入でき、災害発生時には役場からの操作で自動販売機内の

五百本から七百本の在庫飲料を無償で町民の皆さんに提供することができ

ます。設置場所は右写真のとおりです。

交通ルールが変わります

図 総務課 ☎ 46-3003

● **自転車同乗幼児のヘルメット着用が義務化されます**
「京都府自転車の安全な利用の促進に関する条例」により、平成二十年四月一日から自転車同乗幼児（六歳未満）のヘル



メット着用が義務化されました。罰則はありますが、自転車のヘルメットを着用しなかったら、乗車装置に

六歳未満の幼児を同乗させるときは、安全のためヘルメットを必ず着用させてください。

この改正法は、平成二十年六月十九日までに施行される予定です。

「道路交通法」の改正により、自動車の運転者は、助手席以外についても、シートベルトを装着しない人を乗車させて自動車運転してはいけないこととなります。

家庭ごみとして注射針を出してはいけません！

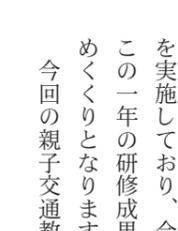
宮津市の清掃工場で、与謝野町の資源ごみ「その他プラスチック」に混ざっていた注射針によって、作業員が怪我をしました。負傷の危険があるような物が混入していたことも大変な問題ですが、今回の場合は、それに加えて感染症などのより大きな被害の心配もあります。注射針は、提供を受けた医療機関に引き取ってもらうなどして、絶対に資源ごみに混ぜないようにしてください。



実際に混ざっていた注射針

親子交通教室が修了しました

図 総務課 ☎ 46-3003



修了式の様子（岩屋保育所）

二月末から三月初めに、野田川・岩滝地域の各保育所・幼稚園で親子交通教室と修了式が行われました。



実地訓練の様子（石川保育所）

宮津警察署、交通安全対策委員会、PTA、保護者の協力のもと、年三回程度の親子交通教室を実施しており、今回はこの一年の研修成果の締めくくりとなります。今回の親子交通教室で、



修了書授与の様子（岩屋保育所）

交通安全対策委員会の矢野有規雄会長は「今日の訓練で終わらず、入学式までの間に子どもと一緒に何回か通学路を歩き、経験を積んでいただきたい」と保護者に交通安全を呼びかけました。

は、小学校の通学路を歩く実地訓練をした後、参加した園児に修了書と記念品が授与されました。交通安全対策委員会の

与謝野町役場 ☎46-3001 (代表)
岩滝地域振興課 ☎46-3002 総務課 ☎46-3003 総務課(消防安全係) ☎46-3004
企画財政課 ☎46-3084 企画財政課(情報システム係) ☎46-3085 建設課 ☎46-3267 商工観光課 ☎46-3269 会計室 ☎46-3007
野田川庁舎 ☎44-2081 (代表)
野田川地域振興課 ☎44-2082 住民環境課 ☎44-2083 税務課 ☎44-2084 水道課 ☎44-2085 下水道課 ☎44-2086
加悦庁舎 ☎43-1511 (代表)
加悦地域振興課 ☎43-1512 福祉課 ☎43-1513 保健課 ☎43-1514 農林課 ☎43-2191 議会事務局 ☎43-0215 教育委員会 教育総務課 ☎43-2192 教育委員会 教育推進課 ☎43-2193



春

お出かけ情報

☎ 商工観光課 ☎46-3003

滝の千年ツバキまつり 4/13 (日) 9:30~ 滝の千年ツバキ公園 (滝)	雲岩公園つつじ祭 4/13 (日) 10:00~ 雲岩公園 (岩屋)
加悦谷祭 4/26 (土)・27 (日) 加悦、野田川地域 (三河内地区除く)	岩滝祭 5/1 (日) 岩滝地域
初夏の加悦鉄道まつり 5/4 (祝)・5 (祝) 加悦 S L 広場 (滝)	三河内曳山祭 5/3 (祝)・4 (祝) 三河内地区
双峰まつり 5/4 (祝) 10:30~ 加悦双峰公園 (与謝)	

「丹後でのんびり春ハイキング」の参加者を募集しています!

舞鶴市、宮津市、京丹後市、伊根町、与謝野町の丹後各地域では、四月五日から6月8日の期間に、JRと北近畿タンゴ鉄道とタイアップしたハイキングイベントを実施します。

詳しくは、与謝野町観光協会(☎43-0155)または商工観光課にあるパンフレットをご覧ください。

■町内のコース
◎四月十三日(日) / 雲岩公園つつじ祭と丹後ちりめん歴史館見学コース
◎四月二十七日(日) / ちりめん街道・加悦谷祭満喫コース

午後7時までの夜間延長窓口を開設しています

与謝野町では、週3回(各庁舎1回)次の業務に限り、夜間延長窓口を行っています。

開設曜日
(月) 野田川庁舎 (水) 本庁舎<岩滝> (金) 加悦庁舎

夜間延長窓口業務

- 出生、死亡、婚姻、離婚、転入、転出、転居の届け出
- 戸籍、住民票の写し、印鑑証明、身分証明等の交付
- 印鑑登録

※窓口では本人確認をしています。運転免許証等の身分証明書をご持参ください。

新たに指定管理者が決定しました

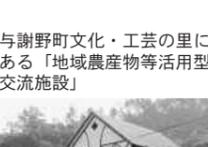
☎ 総務課 ☎ 46-3003

所管課	施設名	公募/非公募	指定管理者名	期間
福祉課	与謝野町障害者グループホーム・ケアホーム	非公募	社会福祉法人よさのうみ福祉会	1年
福祉課	与謝野町障害者就労継続支援施設	非公募	社会福祉法人よさのうみ福祉会	1年
農林課	与謝野町地域農産物等活用型交流施設	非公募	社会福祉法人よさのうみ福祉会	1年
商工観光課	大内峠一字観公園	非公募	大内峠一字観公園管理運営委員会	1年

●指定管理者制度とは/地方自治法の改正により、委託先が公共の団体等に限定されていた「公の施設」の管理運営を民間事業者も含めた法人・団体等に委ねることが可能となり、民間活力によるサービスの向上や効率的な運営を図ることを目的に導入された制度。



天橋立を横一文字に望む「大内峠一字観公園」



与謝野町文化・工芸の里にある「地域農産物等活用型交流施設」



野田川保健センターを改修して完成した「グループホーム・ケアホーム」(障害者就労継続支援施設)

平成二十年四月一日から次の施設を管理する「指定管理者」を、議会の議決を得て決定しましたのでお知らせします。

2月の入札結果をお知らせします

☎ 総務課 ☎ 46-3003

入札日	工事番号	工事名	工事概要	工事場所	業者数	落札業者名	予定価格(千円/税別)	最低制限価格(千円/税別)	落札金額(千円/税別)	落札率(%)	工事期間
2/8	19与保健工第2号	国民健康保険診療所排水設備工事	本管布設工・汚水樹設置工・浄化槽撤去工	石川	14者	㈱杉建	1,872	1,404	1,740	92.9	H20/2/14 ~ 3/25
2/8	19与総務第9号	有蓋40m ³ 級防火水槽新設工事(石田地区)	鋼製長円筒セグメント型防火水槽設置工	弓木	17者	安田産業㈱	7,357	6,253	6,800	92.4	H20/2/19 ~ 3/31
2/8	19与福工第4号	与謝野町障害者就労施設整備工事	建築工・電気設備工・機械設備工	金屋	10者	カヤ興産㈱	4,350	3,503	3,503	80.5	H20/2/14 ~ 3/25
2/8	19与教小工第7号	山田小学校屋根防水改修工事	仮設工・シート防水工・撤去工	下山田	9者	㈱西山工務店	3,333	2,820	2,820	84.6	H20/2/15 ~ 3/25
2/8	19与教小工第12号	小学校遊具設置工事	低鉄棒設置工・腕付中鉄棒設置工	滝・幾地・岩屋・石川・岩滝	4者	橋建築	2,721	2,236	2,500	91.8	H20/2/15 ~ 3/20
2/8	19与水改第17号	桜内浄水場電気計装設備工事	残塩計設置工・警報計設置工・ポンプ設置工	金屋	3者	桐田機工㈱	4,236	3,456	3,456	81.5	H20/2/15 ~ 3/28
2/8	19与水改第16号	香河浄水場電気計装設備工事	残塩計設置工・警報計設置工・その他	香河	3者	桐田機工㈱	5,436	4,432	4,432	81.5	H20/2/15 ~ 3/28
2/29	19与道橋新工第34号	町道明石香河線改良(その8)工事	切土工・側溝工	香河	15者	㈱野口建設	11,037	7,983	10,150	91.9	H20/3/11 ~ 3/31
2/29	19与消施設工第10号	滝地区消火栓新設工事	地上式消火栓設置工	滝	12者	砂後建設㈱	1,370	1,103	1,103	80.5	H20/3/12 ~ 3/31

この欄で紹介する出生とお悔やみは、1月16日から2月15日までの届け出分です。役場窓口で届出の際に希望された方のみを掲載しています。

お悔やみ (敬称略)

町内に配布している
広報誌には掲載しています

おめでとう (敬称略)

町内に配布している
広報誌には掲載しています

まちのうごき

平成20年2月末現在

人口 25,316人 (-9)

男 11,956人 (-8)

女 13,360人 (-1)

世帯数 8,960戸 (-2)